

# ほんがいっぱい



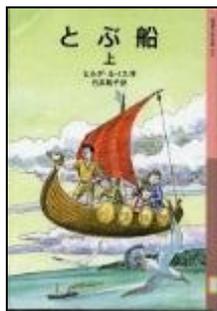
## よんでみよう!

### 5・6年生のための本

#### ① 『とぶ船』上・下

ヒルダ・ルイス／作 石井 桃子／訳 岩波書店 《フル》

ピーターは150円で木ぼりの船を手に入れた。長さが20センチくらいの小さな船。でもそれは、空を飛び時をこえて、古代エジプトから北欧神話の世界まで、好きな所へ運んでくれる魔法の船だったのだ! さっそく、ピーターたち4人きょうだいは冒険の旅に出発した。



#### ② 『カモのきょうだい クリとゴマ』

ながわ ちひろ／作・絵 アリス館 《48》

ゲンが大雨の日ひろった6つのたまご。そのうち2つから、かわいいカルガモのひなが生まれました。けれども、カルガモは野生の生きもの。ペットにするわけにはいきません。ゲンたち家族はカルガモのきょうだいを野生にかえすため世話をしますが…。



ところざわしりつところざわとしよかん 所沢市立所沢図書館 2012年

#### ③ 『土曜日はお楽しみ』

エリザベス・エンライト／作 谷口 由美子／訳 岩波書店 《Fエ》

メレンディ家の子どもたちにとって、雨の土曜日は、とてもたいくつな日でした。そんなある日、ランディがよいことを思いつきました。「一週間分のみんなのおこづかいをまとめて、ひとりがぜんぶ使うことにしたらどう?」というのです。それを土曜日にすることにしたら…。



#### ④ 『ジム・ボタンの機関車大旅行』

ミヒヤエル・エンデ／作 上田 真而子／訳 岩波書店 《Fエ》

ある日、小さな小さなフクラム国にふしぎな小包がとどきました。中はなんと赤んぼうでした。赤んぼうは何年かすると機関車の大好きな少年ジム・ボタンとなり、親友の機関士ルーカスとふとつちよ機関車エマに乗って、冒険の旅へとでます。



#### ⑤ 『アーベルチェの冒険』

アニー・M・G・シュミット／作 西村 由美／訳 岩波書店 《Fシ》

今日はクノッツデパートの開店日。エレベーターボーイのアーベルチェも初仕事です。デパートは5階建てですが、5階のボタンの上にみどり色のボタンがありました。どこに行くのかな? アーベルチェがボタンを押すと…。

#### ⑥ 『現代変化物語 あやかし草子』

那須 正幹／作 タカタ カヨリ／絵 日本標準 《Fナ》

来年の夏、また一緒に泳ごう。島にすむばあちゃんのところへ夏休みで遊びにきた宗ちゃんとぼくは、そう約束した。でも翌年の夏休みが始まり、8月になっても宗ちゃんはやってこなくて…。背筋がゾクゾクする5つのお話。

⑦『チョコレートと青い空』

ほりごめ かおる さく こいずみ こ え  
堀米 薫 / 作 小泉 るみ子 / 絵  
そうえん社 《Fホ》

しゅうじ いえ のうぎょう べんきょう  
周二の家に、農業の勉強をするために、アフリカのガーナからエリックさんがやってきた。ガーナといえばチョコレート。ところがエリックさんはおとなになるまでチョコレートを食べたことがなかったそうだ。その理由は…。

⑧『それほんとう?』

まつおか きょうこ ちょう しんた  
松岡 享子 / さく 長 新太 / え  
福音館書店 《Fマ》

「あめりかうまれの  
ありのありすさんが  
あるあきの  
あかるいあめのあさ  
あたらしい  
あかいあまがさをさし…」  
もっとつづくよ、よんでみて!

⑨『太陽の木の枝 シブシーのむかしばなし1』 《M》

フィットオフスキ / 再話 うちだ りさこ やく ほりうち せいいち が ふくいんかんしよてん  
フィツオフスキ / 再話 内田 莉莎子 / 訳 堀内 誠一 / 画 福音館書店

め おう  
かた目のわかものは、王さまのいいつけで、  
びょうき なおし し 死んだものを生きかえらせることのできる“太陽の木の枝”をとりに行く旅に  
たび 旅のとちゅうでたすけたワシは、太陽の  
おう 王のつかいであり、雲の王の娘をさらいにいくところだというのが…。



⑩『化石はおしえてくれる』 《45》

アリキ / ぶん え かんどり のぶお やく おばた いくお かんしゅう  
アリキ / 文・絵 神鳥 統夫 / 訳 小島 郁生 / 監修 リブリオ出版

かせき  
化石って、見たことある?  
むし きょうりゅう あし かせき  
さかなや虫、恐竜の足あとなど…化石は、  
みんなにいろいろなことをおしえてくれるんだって! さあ、本を読んで確かめてみよう!  
かせき  
アンモナイト化石のお話『石の中のうずまきアンモナイト』も一緒に読んでみてね。



《 自分で見て楽しむ本 》

⑪『トリックアート図鑑 だまし絵』 あかね書房 《14》

きたおか あきよし かんしゅう  
北岡 明佳 / 監修 グループ・コロムブス / 構成・文

かお  
ピンクの顔のさるが、さかさまになるとかわい  
いくまに変わっちゃった!? まったく同じ長さ  
ちが み かべ えが え  
なのに違って見える! 壁に描かれた絵がとびだ  
して見えるってホント?  
おも たの ほん  
思わずだまされてしまう楽しい本。



⑫『アラスカ無人島だより』 ⑬『干し柿』

まつもと のりお ちょ きょういくしゅつぱん  
松本 紀生 / 著 教育出版  
《29.3》

ゆき こおり  
アラスカには雪と氷しかない  
おも なつ こけ  
って思ってる? 夏はふかふかの苔、  
かわ む  
サケがあふれる川、クジラの群れ  
い もの  
など生き物がたくさんいるんだ。  
いのちゆた しゃしんえほん  
命豊かなアラスカの写真絵本。

にしむら ゆたか しゃしん ぶん  
西村 豊 / 写真・文 あかね書房  
《62》

ひと て  
ひとつひとつ人の手でつくられ  
ほ がき たいよう かぜ  
る干し柿。太陽や風のちからをう  
けてだんだんあまくなっていきま  
す。昔の人のちえがつまったおい  
しい干し柿を写真で紹介します。

⑭『天の鹿』 あわ なおこ さく ふくいんかんしよてん 《Fア》  
安房 直子 / 作 福音館書店

⑮『ヒトの親指はエライ!』 やまもと しょうぞう ぶん こうだんしゃ 《49》  
山本 省三 / 文 講談社

⑯『びりっかすの神さま』 おかた じゅん さく え かいせいしゃ 《Fオ》  
岡田 淳 / 作・絵 偕成社

⑰『ぼくのペットはフクロウ』 ファーリー=モワット / 作 がくしゅうけんきゅうしゃ 《Fモ》  
学習研究社

⑱『見習い魔術師トトの冒険』 1・2 たていし あきら さく こうだんしゃ 《Fタ》  
立石 彰 / 作 講談社

⑲『虫はごちそう!』 のなか けんいち ちょ こみねしよてん 《38》  
野中 健一 / 著 小峰書店

⑳『ルドルフとイッパイアッテナ』 さいとう ひろし さく こうだんしゃ 《Fサ》  
斉藤 洋 / 作 講談社